

記録映画アーカイブ・プロジェクト 第7回ミニワークショップ

「満洲の旅」 上映作品解説

2016年12月1日 18時 東京大学本郷キャンパス工学部2号館92B教室

「満鮮の旅・父銅像除幕式参列のため」(1930年、16ミリポジ、サイレント、24コマ再生で19分、)

1929年に死亡した初代満鉄総裁後藤新平の銅像が翌年大連に建設された。その除幕式に参加する旅を長男一蔵が撮影した。孫の鶴見和子(12歳)、鶴見俊輔(8歳)らも参加したホームムービー。

1978年岩手県水沢市内の元映画館から発見されたフィルムを初めてデジタル化した。

映像提供 後藤新平記念館 デジタル復原 IMAGICA

「満洲の旅」(1937年、5分、提供 南満州鉄道) 16ミリポジ、トーキー

「満洲の旅」を内地の日本人向けに呼びかけたPR映画。東京・大阪・下関・門司に設けられた鮮満案内所の紹介とお得な内鮮満周遊券を紹介した案内篇。

「(内鮮満周遊の旅) 内地篇」(1937年、10分、提供 大阪商船株式会社) 16ミリポジ、トーキー

内鮮満周遊券を手にした女性二人が特急「富士」で東京から三宮までは鉄道の旅。神戸からは日満連絡船「熱河丸」で大連を目指す船旅を紹介した日本国内篇。

「内鮮満周遊の旅 満洲篇」(1937年、29分、満鉄映画製作所 提供 南満州鉄道) 16ミリポジ、トーキー

大連からは満鉄特急「アジア」など列車で満鉄沿線の旅順、熊岳城、営口、鞍山、撫順、奉天、ハルビン、吉林、山海関、安東などをめぐる満洲案内篇。

「娘々廟会」(にゃんにゃんみやおほい)(1939年、20分、満鉄製作) 16ミリポジ、トーキー

プロパガンダ映画(啓民映画)でありながら、満洲(中国東北部)の大地と人々の生活を叙情的にとらえた芥川光蔵の代表作。当時画期的なドイツ製ズームレンズを使用して満洲の春の民俗祭りを記録したこの作品は同時代の映画人を驚嘆させた。画面で製作は満鉄となっている。

お話し 高 媛さん

19×年東京大学大学院学際情報学府博士課程・駒澤大学准教授

専攻 満洲の文化、特に観光をテーマに研究

参考資料

後藤新平(1857～1929)

台湾総督府民政長官。満鉄初代総裁。逓信大臣、内務大臣、外務大臣。東京市第7代市長、ボーイスカウト日本連盟初代総長。東京放送局(のちの日本放送協会)初代総裁。計画の規模の大きさから「大風呂敷」とあだ名された、植民地経営者、都市計画家。日本の大陸進出を支え、鉄道院総裁として国内の鉄道を整備。関東大震災後に内務大臣兼帝都復興院総裁として東京の帝都復興計画を立案。

満洲映画協会（満映）（1937～1945）

南満洲鉄道映画班は「日満親善」、「五族共和」、「王道楽土」といった満洲国の理想を満洲人に教育することを目的に1923年設立された。1937年8月に満洲映画協会ができると、映画班は満洲映画製作所になる。1939年、甘粕正彦が理事長となり、軍・警察が介入できる組織改革を行った。甘粕は民族、思想、信条を問わず能力主義で人材を登用したが、謀略資金の多くは満映からでたとされる。

芥川光蔵（1884～1941）あくたがわ・こうぞう

1928年大連の満鉄映画班に入り、中心メンバーとして映画製作を始める。満洲事変から満洲建国への時事記録や鉄道建設記録を撮る。満洲映画協会へ移行後は、不本意な日々を送ったといわれる。

第1作は「満洲を拓く者」、「ガンジェール」、「草原バルガ」、「アルグンのカザック」、「秘境熱河」、「娘々廟会」。

甘粕正彦（1891～1945）あまかす・まさひこ

陸軍憲兵大尉時代に甘粕事件を起こしたことで有名（関東大震災時にアナキストの大杉栄らを殺害）。服役後日本を離れて満洲に渡り、その後関東軍の謀略工作を行い、満洲国建設に一役買う。満洲映画協会理事長を務めるなど、満洲国の夜の支配者と言われた。ソ軍の侵攻で満洲国が崩壊直後、満映事務室で服毒自殺した。

満洲国 略年表

- 1894年 日清戦争
- 1904年 日露戦争
- 1906年 南満洲鉄道株式会社 設立 * 後藤新平総裁就任
- 1910年 朝鮮併合
- 1911年 孫文・辛亥革命 翌年、清朝滅びる
- 1917年 ロシア革命
- 1922年 張作霖 東三省(満洲)独立宣言
- 1923年 満鉄映画班できる 関東大地震 * 甘粕事件
- 1928年 関東軍 張作霖爆殺
- 1929年 世界恐慌始まる * 後藤新平病死
- 1930年 大連で後藤新平の銅像除幕式 * 後藤家ホームムービー撮影(10月)
- 1931年 奉天郊外柳条湖で満鉄爆破(満洲事変始まる)
- 1932年 「満洲国」建国宣言 5.15 事件
- 1936年 2.26 事件 満洲国開拓移民 500 万人計画策定
- 1937年 北京近郊盧溝橋で軍事衝突 満洲映画協会設立 * 芥川光蔵「満洲の旅」(5月)
- 1939年 甘粕正彦「満映」の理事長になる(4月) * 芥川光蔵「娘々廟会」完成
- 1941年 「満映」新京(長春)に本社を移転